

特別講演

『世界の保健人材の現状 ～課題と対策～』

日時 平成25年8月2日(金) 17:00～18:00

場所 臨床講義棟1階講義室

特別講演 『世界の保健人材の現状 ～課題と対策～』

講師 相賀裕嗣 氏

相賀裕嗣氏は、WHO, JICA, WFPなど、海外の第一線でご活躍の方です。香川大学(医学部)の国際交流は協定校を中心とした学生・教員交流を中心にかなり活発になってきており、今後はさらに国際貢献へと展開する時期にきています。また世界を舞台に活動をしたいと考える人たちも増えつつあります。そうした方々への方向性を示していただける講演になると思いますので奮ってご参加ください。

※本特別講演は、医学部FDとして開催されます。



講師紹介

相賀 裕嗣(あいが ひろつぐ) 氏

現職 独立行政法人 国際協力機構JICA  
ベトナム国母子健康手帳全国展開プロジェクト  
チーフ・アドバイザー

[略歴]

- 2011年9月～2012年6月 世界保健機関WHO 本部 HIV/AIDS局  
上級疫学官(P5)(在スイス ジュネーブ)
- 2010年4月～2011年8月 世界保健機関WHO 本部 Global Health Workforce Alliance  
事務局次長/コーディネーター(P6/D1)(在スイス ジュネーブ)
- 2006年9月～2010年3月 独立行政法人 国際協力機構JICA  
国際協力専門員(保健分野) 人間開発部付課題アドバイザー
- 2004年4月～2006年8月 国連世界食糧計画WFP本部 緊急ニーズアセスメント課  
上級プログラムアドバイザー(P5)(在イタリア ローマ)
- 2003年8月～現在 米国ジョージワシントン大学 医学系学部群  
公衆衛生保健サービス学部 世界保健学教室 客員教授  
(在米国 ワシントンDC)
- 2003年12月 世界保健機関WHO東地中海地域事務局 環境保健活動センター  
臨時アドバイザー(在ヨルダン アンマン)